



第31回鬼貫顕彰俳句
鬼貫賞（小学校・中学校の部）受賞者決定

【小学校低学年の部】
三好結依名さん（神津小1年）
かしわもち
かすたねつとに
にているね
【小学校高学年の部】
斧宏穂さん（鈴原小4年）
タ立を
一人であがる
すべり台
水筒が
カラシと鳴つて
梅雨明ける

※（ ）内は、受賞当時の在籍校。
学年

【中学校の部】
吉本静穂さん（松崎中3年）

令和4年度

教育基本方針（要約）

近年は、社会の変化が加速度を増し、新型コロナ感染症への対応に象徴されるように、先の見通しが困難な時代となっています。子どもたちは、そのような時代をしなやかに生き抜いていかなければなりません。

（1）教育の目的

時代や社会に適合し、自分らしく幸せな人生を送ることのできる力をつけることです。一人ひとりの児童生徒が自分のよさや可能性を認識し、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となる資質や能力を育むことです。

（2）本論

（1）主体的・対話的で深い学び

令和4年度は、このことを視野に、「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等」、「学びに向かう力・人間性等」の学力の3本柱をバランスよく育むために、幼児期の教育から高等学校まで一貫して、子どもが学びの主体となる「主体的・対話的で深い学び」を実践してまいります。

（2）新たな発想に基づく教育の推進

コロナ禍の中で学びを止めないために苦労して学び取ったオンライン授業など、ニューノーマルを積極的に実践してまいります。答えのない問題に対しても、もう一度原点に戻って考えるなど、物事の本質を見つめ、新たな発想に基づく教育を積極的に推進してまいります。

（3）学校の役割

コロナ禍で再認識された学校の役割である学力や学習機会の保障だけでなく、全人的な発達や成長を保障します。

（2）スピリチュアリティ（目に見えない力）

新型コロナ対応においても、ワクチン接種が切り札となつたように、物事を進めるためには、専門家の科学的な知見を尊重しなければなりません。科学的なエビデンスに基づく対応が必要です。

（1）サイエンス（科学）

現在の科学では解明できない精神的叡智（謙虚な気持ちで、つつましく生きること）のことであり、これまで、サイエンスとは対立的な概念として捉えられてきました。科学技術のすばらしさを認める一方で、地球の温暖化に象徴されるように、その力をうまく使うことができていないのも事実です。科学だけを優先した「more & more」といった姿勢が地球の滅亡をもたらすとしています。科学的知見と精神的叡智の緊密な連携が必要です。



伊丹市教育長 木下 誠

令和4年度 基本方針本文は
こちらから

する役割を大切にしてまいります。また、安心して人とつながることができる居場所としての役割や、身体的・精神的な健康を保障する役割を重視してまいります。

（4）推進にあたって

全ての教育活動において、良くも悪くも現状から目をそらさず、幼稚園から高等学校までの「縦の連携」と、学校・家庭・地域などの「横の連携」を大切にし、あらゆる教育情報の積極的な公開を基本方針に本市の教育を推進してまいります。

結び



○ダイハツものづくり教室（瑞穂小学校）



○トライヤー・ウィークでの防災教育（天王寺川中学校）

令和3年度伊丹市教育委員会賞・ふれあい教育賞 伊丹市優良児童・生徒顕彰 受賞者決定

伊丹市教育委員会賞・ふれあい教育賞

教育・文化・スポーツの振興に功績のある方々に贈られる「伊丹市教育委員会賞」、ボランティア活動などで貢献された方々に贈られる「ふれあい教育賞」の受賞者が決まりました。(順不同・敬称略)

●教育委員会賞 (団体)

▽ラストチャンス▽北摂ガールズシエロ▽大阪ニューヤング▽公益財団法人修武館▽水野啓子バトンスクール▽市立伊丹高等学校なぎなた部▽市立伊丹高等学校吹奏楽部

●教育委員会賞 (個人)

▽山本沙絵(伊丹小・体操)▽堀古有香(天神川小・バドミントン)▽山本蒼大(荻野小・けん玉)▽中川陵牙(荻野小・バドミントン)▽立花仁貴(荒牧中・ボウリング)▽嶋津晴喜(南中・極真空手)▽孫田太陽(天王寺川中・テニス)▽高田愛稀(松崎中・なぎなた)▽中村江里彩(東中・新体操)▽孫田太一(天王寺川中・バドミントン)▽横原凜・立花舞乃(松崎中・テニス)組▽寺井瑞希(天王寺川中・テニス)▽高田愛稀(松崎中・なぎなた)組▽高田遙稀(市立伊丹高・なぎなた)▽阿比留紗月・佐川由美香(市立伊丹高・なぎなた)▽阿比留紗月・佐川未菜美(市立伊丹高・なぎなた)組▽馬場丞太朗(市立伊丹高・なぎなた)▽阿比留紗月(市立伊丹高・なぎなた)▽荒井祭里(飛込)▽加藤作子(水泳)▽中西麻耶(走り幅跳び)▽梅原紗月(陸上400mH)▽中畑友里(フラッグフットボール)▽北間優衣(車いすバスケットボール)▽谷河勇綺(シッティングバレーボール)

●ふれあい教育賞 (個人)

▽北川博彦(市内学校園初の学校運営協議会を会長として設立業務に尽力するとともに、市内学校園初となる神津小学校運動場の管理に貢献)

●ふれあい教育賞 (団体)

▽「 bambi-papa 」(地域とともにある学校づくり)に向けて、地域の教育力による様々な活動支援。児童と地域を結び付け、校内環境整備や休日の飼育支援により教職員の負担軽減にも貢献)

伊丹市優秀教職員表彰

学校教育活動において教職員の模範となる取組を行い、優れた成果をあげた教職員を対象に表彰しました。(順不同・敬称略)

▽大嵩貴史(鈴原小・PTAや地域との連携・開かれた学校づくり)▽佐古賢一(荻野小・研修研究活動)▽吉井稔雄(天王寺川中・生徒指導・進路指導)

各種検定・技能資格等の取得において他の模範となる優れた成果を収めた市立学校に在籍する児童・生徒を対象に顕彰しました。(検定により顕彰の基準は異なります。)

英語検定・準1級=3名、2級=8名、準2級=99名、3級=32名
漢字検定・準1級=1名、2級=5名、準2級=49名、3級=8名
数学検定・準2級=1名、3級=1名、4級=1名、5級=1名
珠算暗算検定・有段者=9名、1級=26名
ビジネス文書実務検定・1級=1名
簿記実務検定・1級=11名
珠算電卓実務検定・1級=13名
全商英語検定・1級=1名
(令和4年3月4日現在延べ272名)

伊丹市マスコット たみまる



第4回 伊丹でみつける 図書館を使つた調べる 学習コンクール開催!

さぐる・かんがえる
伊丹でみつける



表彰式の様子 (令和3年10月31日 ことば蔵にて撮影)



優秀賞・特別賞の作品は館内で展示
(令和3年12月22日 ことば蔵にて撮影)

YAスタッフ募集中!

ことば蔵2階の「ヤングアダルトコーナー」の運営スタッフを募集しています(市内在住・在学の高校生に限ります)。毎月2回会議を行い、コーナーに置く本の選書やPopづくり、「YAたいむず」の編集、講演会の企画などの活動を行っています。今年も、YAスタッフ(運営スタッフ)でイベントを企画し、作家による講演会などを行う予定です。図書館の運営に携わることができたり、他校の生徒と交流できたりと貴重な機会となりますので、ぜひお気軽にお問合せください。

〈お問い合わせ先〉
伊丹市立図書館ことば蔵(YA担当)
☎072-783-2775

令和3年度

伊丹市マスターズスポーツステイバル レクリエーション スポーツ体験会

秋晴れの爽やかな気候の中で令和3年11月13日(土)に伊丹市マスターズスポーツステイバル/レクリエーションスポーツ体験会が伊丹スポーツセンター陸上競技場で開催されました。

今イベントは、生涯スポーツの国際総合競技大会である「ワールドマスターズゲームズ2021関西」が開催(開期未定)されることに併せ、伊丹市においてもマスターズ世代を中心にして、スポーツに触れる機会を生み出すことを目的として、ニュースポーツの一種であるペタンク、フライングディスク、グラウンドゴルフの体験会をスポーツ推進委員協力のもと実施しました。当日は多くの方にご参加いただき、子どもから大人まで楽しんでいただきました。

スポーツ振興課では、だれでも気軽に楽しめるニュースポーツの普及活動として、用具の貸し出しや出前講座などを行っています。また、市内各小学校内にあるスポーツクラブ21でもスポーツボーラーテニス、いたつボールなどたくさんのお子様たちを楽しむことができます。何か新しいことを始めたいと思っている方、ぜひスポーツ振興課(072-784-8088)までお気軽にお問い合わせください。



グラウンドゴルフの様子



ペタンクの様子

市立伊丹ミュージアム

4月22日(金)グランドオープン

昭和47年の開館以来、本市の自然・歴史・文化を発信してきた伊丹市立博物館は宮ノ前地区へ機能を移転し、美術館・工芸センター・伊丹郷町館・柿衛文庫と共に伊丹の新たな歴史・文化・芸術の総合的な発信拠点「市立伊丹ミュージアム」としてオープンします。

伊丹ミュージアムでは、「酒と文化の薫るまち」を基本テーマに美術・工芸・俳諧・歴史と多分野におよぶ収蔵品を中心とした、子どもから大人までオーブンします。

また、多彩な芸術文化を市内外に広く発信し、で楽しめる様々な展覧会や講座をはじめ、日本遺産の認定ストーリーで伊丹の酒造りを伝える国指定重要文化財「旧岡田家住宅・酒蔵」と県指定有形文化財「旧石橋家住宅」の公開など、幅広い世代に多様な学びと体験を提供します。

また、常設の歴史展示室では、伊丹の歴史を、市内遺跡から出土した遺物や所蔵品を紐解きながら紹介しています。江戸時代の村を取り上げたテーマ展や昔の道具を紹介する「むかしのくらし」展などの企画展も開催します。

また、旧岡田家住宅では、伊丹の江戸時代の酒造りについて、「日本山海名産図会」を用いたアニメーション映像などで分かりやすく解説しています。俳句やくずし字をクイズなどで楽しく学べる「俳諧・俳句ひろば」やジュエリー、手織陶芸などのものづくり体験ができるアトリエも設けています。

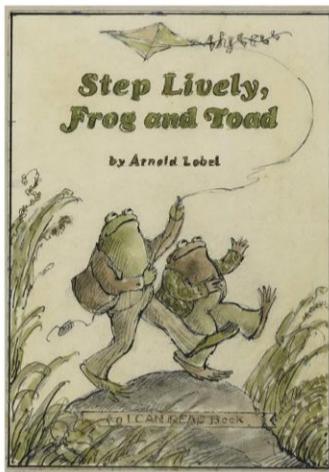
4月22日(金)から6月5日(日)までオーブン記念展として『がまくんとかえるくん』誕生50周年記念「アーノルド・ローベル展」など、3つの企画展を同時開催、オープン日から3日間は、オープニングイベントも予定しています。

他にも、所蔵品を基に多彩な展覧会や講座、イベントなど多数開催します。SNSなどで随時情報発信中です。新しくなったミュージアムに是非ご来館ください。

問 市立伊丹ミュージアム
(代表)072-772-5959



市立伊丹ミュージアム 外観イメージ



アーノルド・ローベル
『ふたりはきょうも』表紙下絵
Courtesy of the Estate of Arnold Lobel.
© 1979 Arnold Lobel. Used by permission of HarperCollins Publishers.

教育情報の発信について(お知らせ)

○教育情報誌「すくすくぐんぐん伊丹っ子」、教育広報紙「教育いたみ」は市のホームページにも掲載しています!

市教育委員会では、毎年、「すくすくぐんぐん伊丹っ子」(7月・12月)や「教育いたみ」(3月)を通じて、教育施策や教育情報を発信しています。

・「すくすくぐんぐん伊丹っ子」は、主に子どもやその保護者を対象に、学校および就学前施設における方針、活動内容や子どもに関わる講座、イベント等を掲載しています。

・「教育いたみ」は、当該年度の主要事業や学校園の周年行事等、一年間の教育関連情報を幅広く掲載しています。

伊丹市の公式LINEからも教育委員会のホームページにアクセスできますので、ぜひご登録を!



地域で活躍しています! 「御願塚文化財愛護少年団」

伊丹市御願塚4丁目にある、県指定史跡「御願塚古墳」の保存・継承を目的に、昭和43年に設立され、今年度は、南小学校の3~6年生15人が団員として活動しています。古墳を定期的に清掃するほか、地域の歴史についても学習し、環境問題など生活に関わるもの大切にしていく心も育んでいます。市ホームページ内「伊丹市文化財愛護少年団」にアクセスを!



11月「市内史跡一斉清掃」の風景



古墳内濠南東より墳丘を望む



円筒埴輪出土状況(平成10年発掘調査)

相談窓口の案内

●子どもと保護者の悩み相談…少年愛護センター

072-770-8742

学習、友人関係、いじめ、家族関係、不登校、問題行動
…なんでも気軽に相談を。

(電話相談) 平日:午前10時~午後5時半

(来所相談) 平日:午前10時~午後5時

※予約制です。



●教育相談…総合教育センター

072-772-6171 (電話相談)

072-780-2484 (来所相談)

お子様に関する様々な悩みや課題、問題等の相談に応じています。

(電話相談)(来所相談)

月曜・火曜・木曜・金曜:午前9時~午後6時

水曜・土曜:午前9時~午後5時

※来所相談は予約制です。

